

## 巻頭の辞

(Appreciating Contributions of Professor Mitsuro Teramoto)

学 長 島 田 晴 雄

本号は、寺本光朗先生の退職記念号であり、寺本先生の長年にわたる千葉商科大学への御貢献に対し、学長として心から謝意を表したいと思えます。

寺本先生は昭和46年に本学商経学部にて専任講師として来られましたが、当時の商経学部は日本の高度成長を支える学部として国内に大いにその名を轟かせ、日本の経済を支える数々の有為な人材を世に輩出していたかと思えます。

それから約40年間、寺本先生は、エネルギー・資源問題をはじめアジア、アフリカ、ラテン・アメリカをめぐる政治・経済にかかわる多くの研究に取り組み、数々の研究業績を積み重ねられました。また教育においても学生、院生の指導に熱心にあたられ、多くの人材を育てられました。

この間、大学を取り巻く環境は大きく変化し、日本社会の少子化の荒波の中で本学は存続と将来発展のために日々努力しています。10年前には政策情報学部が設けられ、10周年を迎えた今年も Ver.2.0 に入りました。昨年開設されたサービス創造学部は2年目を迎え、これまでにない新たな教育に取り組んでいます。

これからも千葉商科大学は進化する大学として、経済や社会環境の大きな変化に対応し、新しい時代のニーズに合った未来志向の教育をめざしていきたいと考えています。

寺本先生には、本学が今後ますます発展していく姿を見守って戴き、温かいご支援をお願いしたいと思います。また、学者として今後も研究に励まれ、大いに御活躍されることを心からお祈り申し上げます。